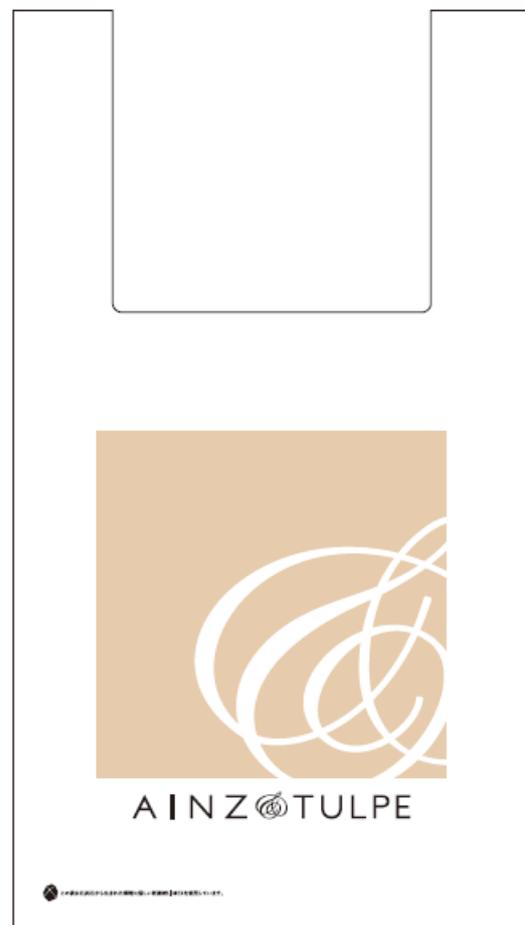


報道関係社各位

**石灰石を主原料とする「LIMEX Bag」が  
全国のアイン薬局とアイنز&トルペの買い物袋に採用  
～2020年7月から全国1,153店舗で導入、環境負荷軽減の取組みに貢献～**

石灰石を主原料とし、原料に水や木材パルプを使用せず紙の代替や石油由来原料の使用量を抑えてプラスチック代替となる新素材「LIMEX（ライメックス）」を開発・製造・販売する株式会社 TBM（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、株式会社アインホールディングス（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：大谷喜一、以下アイングループ）が運営する「アイン薬局」「アイنز&トルペ」で使用する買い物袋に、石灰石を主原料とする「LIMEX Bag」が採用されたことを発表致します。2020年7月より全国1,153店舗（※）で導入を開始します。今回採用された「LIMEX Bag」は、既存のプラスチック製の袋と比較して石油由来プラスチックの使用量を大幅に削減できる高い環境性能を有しております。本採用を契機に TBM は、「LIMEX Bag」および「Bio LIMEX Bag」のセールスを強化して参ります。

※2020年2月時点店舗数



## ■ 背景

持続可能な開発目標(SDGs)やプラスチック問題の課題解決に向けて、企業の対応が求められています。今年に入り、海外で使い捨てプラスチックを規制する動きは強まり、アフリカ諸国やインド、中国など 40 カ国以上が既にレジ袋の使用を厳しく制限されている他、欧州連合 (EU) は使い捨てプラスチックを禁止する法案が可決されています。日本国内でも、プラスチックの資源循環を総合的に推進するための重点戦略の 1 つとして、経済産業省より 2020 年 7 月からの「レジ袋有料義務化」が発表されました。

世界各地でプラスチック規制が高まる中、プラスチック袋の代替素材として、石灰石を主原料にした「LIMEX Bag」および「Bio LIMEX Bag」は、G20 の大阪サミットの運営品に採用され、また森美術館ミュージアムショップや自治体のイベント時の袋として導入が進んでいます。なお、昨年 12 月、マドリードで開催された COP25(第 25 回国連気候変動枠組条約締約国会議)に日本政府代表団として参加し、「LIMEX Bag」および「Bio LIMEX Bag」をはじめとする LIMEX 製品を紹介しました。現在、LIMEX は、世界中から 500 件以上の引き合いを頂くなど注目を集めています。

## ■ 概要

アイングループでは、以前より ESG 経営を推進し、環境・社会・企業統治それぞれの観点から多くの施策を実施してきました。環境保全への貢献の取組みとしては全店の LED 化、ハイブリッド営業自動車の導入等を進めてきましたが、環境負荷削減に向けた新たな取組みの 1 つとして、アイングループが運営する店舗でのプラスチック製の買い物袋の切り替えを検討する中で、石灰石を主原料とする「LIMEX Bag」の環境性能を評価頂き、採用に至りました。2020 年 7 月より全国の調剤薬局「アイン薬局」とコスメ&ドラッグショップ「アインズ&トルペ」、1,153 店舗へ順次導入されます。なお、本製品は TBM が製造し、これまでアイングループ向けに資材供給を行ってきたトッパン・フォームズ株式会社から供給されます。「LIMEX Bag」は、プラスチック製の袋と比較して石油由来プラスチックの使用量を大幅に削減できる高い環境性能を有しており、また主原料として安価な石灰石を活用することで、紙袋と比較して原料コストの削減も実現しています。本採用を契機に TBM は、現在使用されているレジ袋・買い物袋の代替製品として、「LIMEX Bag」および「Bio LIMEX Bag」のセールスを強化して参ります。

### [本導入における環境資源への貢献]

従来のプラスチック製の袋から「LIMEX Bag」に切り替えることで、石油由来プラスチックの使用量を約 40 t 削減できる効果があると見込まれます。

※TBM 算出

### [LIMEX Bag]

・ 詳細はこちら：<https://tb-m.com/limex/products/limexbag/>

## ■ 「LIMEX (ライメックス)」について

---

### [ LIMEX とは ]

- ・ LIMEX は炭酸カルシウムなど無機物を 50%以上含む、無機フィラー分散系の複合材料。
- ・ 2013 年、経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択。
- ・ 2014 年、国内特許を取得。現在、日中米欧を含む 30 か国以上で登録済。
- ・ 2015 年、宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第 1 工場を建設。
- ・ 2016 年、米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2017 年、「第 7 回日米イノベーションアワード」において『イノベーション・ショーケース』を受賞
- ・ 2018 年、COP24（第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議）に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年、軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場で使用された運営品として LIMEX 製品が採用

### [ 紙の代替として ]

- ・ 通常、普通紙 1 トン生産する場合、木を約 20 本、水を約 85 トン使うが、LIMEX は原料に木や水を使用せず、石灰石 0.6~0.8 トンとポリオレフィン約 0.2~0.4 トンから LIMEX の紙代替製品（LIMEX シート）1 トンを生産可能。

※国内の製紙業界においては、単に伐採するだけでなく海外で植林活動を実施。

※LIMEX シート製品（紙代製品）は可燃であるため、古紙回収に混ぜない。

### [ プラスチックの代替として ]

- ・ 従来のプラスチックの原料は石油由来樹脂 100%であるが、LIMEX では主原料が石灰石であり、石油由来樹脂の使用量を大きく削減可能。
- ・ LIMEX は、石灰石を主原料に石油由来樹脂と構成されているが、石油由来樹脂をバイオ由来の素材に置き換えた Bio LIMEX 製品を発表（袋の代替製品）。
- ・ 単価の安い石灰石を主原料とすることで価格競争力を有する。
- ・ LIMEX の印刷物等のリサイクル材から、LIMEX 製のプラスチック成型品（LIMEX ペレットを加工）を製造することが可能。（LIMEX のアップサイクル）

### [ 資源としての石灰石の埋蔵量 ]

- ・ 日本でも 100%自給自足できる資源。世界各地の埋蔵量も豊富で、ほぼ無尽蔵。

## ■ 株式会社 TBM

---

代表取締役 CEO : 山崎 敦義

本社 : 東京都中央区銀座 2-7-17-6F

設立 : 2011 年

資本金 : 107 億 4,480 万円（資本準備金含む） / 2019 年 2 月時点

事業内容 : LIMEX 及び LIMEX 製品の開発・製造・販売

URL : <https://tb-m.com/>

---

\*本ニュースリリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\*本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社 TBM コーポレート・コミュニケーション本部 笹木隆之 菊田譲

営業本部 佐々木駿

TEL: 03-3538-6777 FAX: 03-3538-6778 Email: [infomail@tb-m.com](mailto:infomail@tb-m.com)